

よいことの Weekly Report

ために 2025-2026

手を取りあおう



創 立 1969年 4月 14日
承 認 1969年 4月 23日
チャーターナイト 1969年 11月 9日
発 行 I T・広報委員会

会長：鈴木雅博 / 幹事：堀井実 / 副会長：遠藤直樹 / 会長エレクト：藤田俊和 / 副幹事：岡田和幸 / S.A.A: 松岡寛征

今週のプログラム	第 2668 回	6 月 19 日
クラブ協議会		
担当者	会長・幹事・各委員長	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2667 回	6 月 5 日
フリートーク（次年度に向けて） 藤田会長エレクト		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松



鈴木会長挨拶

・皆さんこんばんは。
残すところ私の任期もう間もなくとなりましたが最後までよろしくお願いいたします。
本日は以前から議題に上がっています次年度よりの会費の値上げについての可否について後ほど堀井幹事の説明と共に行いたいと思います。
また、本日は夏見パストガバナーがお見えになりますので後ほどひと言お願いしたいと思います。
それでは皆さま最後までよろしくお願い致します。

メイクアップ

5月27日 高松北RC 野口
5月28日 御殿場RC 梶原
6月 3日 高松南RC 野口

facebook

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>



ビジター

丸亀RC パストガバナー 夏目 良宏 様

堀井幹事報告

回覧 ・ジェニファー・ジョーンズ2026-2027年度TRF管理委員長ご来日「ロータリー財団フォーラム」・「管理委員長ご夫妻歓迎会」のご案内が届いておりますので、回覧に回します。
・松山南ロータリークラブより、昼例会を第2週及び第3週に開催し、夜例会を第4週に開催し、第1週と第5週は休会とする旨の通知が届いておりますので、回覧に回します。
・6月のガバナー月信が届いておりますので、回覧に回します。

報告 ・例会において、会費に関する細則6条の改正議案が上程され、2026年7月から、会費を年額26万4000円に値上げすることが賛成多数により可決されました。


よいことの
ために
手を取りあおう



6月19日 今日は何の日	今日生まれの有名人
元号の日/縄文の日/桜桃忌/朗読の日	1998年 広瀬すず 1969年 KABAちゃん
2016年 選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられる	1985年 宮里藍 1940年 張本勲
2018年 史上1,000万番目のアメリカ合衆国特許が発行	1973年 中澤裕子 1909年 太宰治
誕生花	「バラ」花言葉は“愛・美”
誕生石	「ファイアーオパール」宝石言葉は“情熱・創造・恋”

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの業
望は世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー



ニコニコBOX

住谷年度に向けて宜しくお願い パストガバナー 夏目良宏様 致します。

夏目パストガバナーご訪問ありがとうございます。 鈴木
夏目パストガバナーようこそ西クラブへ。 江島
誕生日を頂きました。ありがとうございます。 江島
妻に誕生日を頂いて。カマタマーレナイスゲーム。 島谷
会費値上げ議案へのご賛成ありがとうございます。 堀井

遅刻 1件

合計 7 件

本日 の 合計 40,500 円

2025-2026 年 度 累 計 786,000 円

出席報告

出席委員長：大西一正

会 員 数 /	43 名	出席規準数 /	40 名
出席者数 /	28 名	欠席者数 /	12 名
出席率 /	70.00%	ビ ジ タ ー /	1 名
最終出席率 /	5月15日	53.85%	→ 79.49%

公共イメージ向上委員会よりお願い

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。
題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構ですので投稿していただきます様、宜しくお願い申し上げます。

RI 会長からのメッセージ（6月）



この勢いを次年度へ

フランチェスコ・アレツツォ
2025-26年度 国際ロータリー(RI)会長

国際ロータリー会長としての任期を終えるに当たり、世界中のロータリーファミリーの皆さまに、心より感謝申し上げます。皆さまの優しさ、温かさ、そして献身は、私の人生に大きな変化をもたらしました。

この1年、私は国連発祥の地サンフランシスコから、ナイジェリアの革新的なロータリークラブに至るまで、世界各地を訪れる機会に恵まれました。どこでも、ロータリー会員とパートナーが手を携え、持続可能な良い変化を生み出している姿を目の当たりにしました。

そこから導かれるのは、シンプルな真実です。ロータリーは「出席する場」ではなく、「実践する場」であるということ。私たちは傍観者ではありません。行動し、その積み重ねによって、地域社会と自分自身を変えていくのです。

これからも活動を続けるに当たり、平和が根付く環境づくりに焦点を当て続ける必要があります。ロータリーは、本質的には平和を生み出す仕組みです。しかし、それを機能させ続けるには、明確な意識と揺るぎない意志、そして地道な努力が欠かせません。

ポリオ根絶に向けた取り組みも、今まさに同じ決意が求められています。最後のマイルは最も困難とされますが、世界の子どもたちとの約束を果たさないわけにはいきません。

よいことのために手を取りあう時、どんな困難も乗り越えられることを、皆さまは実証しています。勇気と思いやり、そして誰もが安全で豊かに暮らせることへの揺るぎない決意を胸に、この勢いを次年度へとつないでいきましょう。

よいことのため
手を取りあおう



次週のプログラム

第 2669 回

6 月 26 日

クラブ協議会

担当者 会長・幹事・各委員長

例会場 J R ホテルクレメント高松

The Rotary Club of Takamatsu West